

令和6年度春の特別ラン展の開催について

竹本香織・西内良・上野明楽・泉川康博・
田中宏昌・加藤美咲・中川悠・堀川大輔・
大下正勝・富澤まり

2025年2月22日（土）から3月2日（日）まで開催された「春の特別ラン展」の概要について報告する。

テーマと展示概要

令和6年度の春の特別ラン展の展示テーマは、ランの美しさを楽しんでもらうために、「ランで魅せる 色の世界」として、ランの豊富な色の中から、白、緑、黄、桃及び多くの色を取り入れた大型装飾物や記念写真コーナーを設置した。

これまでの展示では具体的なモチーフを決めてからその装飾にあったランを選んでいたが、今回は装飾設置場所の主な色を決めた後に、その色を持つランの形状等から、どのような装飾とするかを決めた。

白はコショウラン、デンドロビウムを主に使い、緑は、デンファレ、パフィオ、シンビジウムを、黄はオンシジウム、デンドロビウム、エピデンドロムを、桃はコショウラン、オンシジウム、デンドロビウム、デンファレ、エピデンドロムを、多色ではシンビジウム、デンファレ、オンシジウム、モカラ、バンダなどの多くの種類のランを使用した。

また、空中デッキと呼ぶ大温室内のスロープは、テーマ展示として小テーマを決め、来園者がランを一鉢ごとにじっくり鑑賞するとともに、ランの生体的知見や園芸的知見を紹介するコーナーとしていた。今回は「テーマ展示：世界の珍ラン奇ラン大集合」として、特徴的な花や葉を持つランの展示を行った。その内容は別稿で詳述する。

以下はメイン会場である大温室内の各エリアの展示について述べる。

正面池内とその周辺

正面池内に白をテーマに3段の滝をイメージして、コショウランとデンドロビウムを用いた装飾を行い、周辺には水しぶきをイメージして

白のデンファレの切り花を置いた（写真1）。また、滝へと至るアプローチとして大温室ロビーとつながる自動ドアから正面池に向けて溪谷をイメージして緑のデンファレ、シンビジウム、パフィオなどで装飾を行った（写真2）。

大温室内に足を踏み入れた時に緑の溪谷に包まれた空間を抜けて白の滝が目に入るようにするとともに、奥行きを出すため、自動ドアから正面池に向けて通路がやや狭くなるように設置した。また、溪谷の高さをより感じるように溪谷の上部にカーブをつけて頭上に向かって谷が狭まるようにした。

熱帯スイレン温室連絡口

様々な色や形のランを防鳥網付果樹ドームの骨組みに、シンビジウム、デンファレ、オンシジウム、モカラなどを使って飾り付けて鳥かご風のあずまやを表現した（写真3）。

ドームの中には、丸テーブルと椅子を置き、テーブルの上にお菓子を乗せた3段トレイとティーセット（お菓子などの食べ物は模型を使用）を置くことでアフタヌーンティーの雰囲気を作った。また、メニュー表（写真4）の形で使用したランの写真を個別に来園者の手元で見えるようにした。

ドームの上部に多くのランを飾り付けたため、ドームの内部が暗くなることを防ぐために、天井部に照明を1台入れた。

華やかなお茶会に参加しているイメージで記念写真を撮ることのできるコーナーとなった。

大温室北口

大温室北口の西側に黄色のリース（写真5）をイメージしてオンシジウム、デンドロビウムを黄色の不織布で覆った土台に飾り付け、周辺にも多くの黄色のランを飾り付けることで華やかな装飾となった。リースの後ろ側に来園者が回れるようにしたことで、多くの来園者が記念撮影を行っていた。

リースの土台は過去に巨大クリスマスリースとして使われていたハウスパイプを組み合わせたリングを使用した。大温室に搬入できる物としてはこのリングの直径3m程度が最大級となる。

東側には黄色のリースから桃へのグラデーションとなるよう鉢花を配置し、トンネル状の

骨組みにコチョウランやデンファレの切り花を装飾したピンクのトンネル(写真6)を設けた。

リースとトンネルの2つのコーナーで黄から桃の春らしい色合いの明るい装飾となった。

愛好団体等による展示

広島県、山口県のランの愛好5団体(広島洋蘭倶楽部、日本・蘭協会西中国支部、岩国蘭友会、徳山蘭友会、柳井オーキッドクラブ)に出品を依頼したところ、あわせて41名、計317点の出品があった。これらを対象として洋ラン品評会を実施し、グランプリ1点、準グランプリ2点を含む合計12作品を表彰した。グランプリ、準グランプリに関しては熱帯スイレン温室連絡路口に表彰台を設け、展示した。

その他の受賞作品はそれぞれの団体の展示棚で、受賞を示す札を添付して展示した。その他広島県花卉園芸農業協同組合洋ラン部会による57点からなる展示コーナーも設けた。

第42回広島県ラン展審査会

広島県ラン展審査会(広島県花卉園芸農業協同組合洋ラン部会主催)を昨年に引き続き、春の特別ラン展の共催事業として大温室ロビーで開催した。今回は24点の出品があり、広島市長賞など8点を選出した。なお、春の特別ラン展最終日には、広島市長賞などを含む全ての展示株を同部会の責任のもとに販売した。

展示温室

愛好団体によるランの販売を行うとともに、来園者をメイン会場(大温室)から離れた展示温室に誘導する目的で、土日祝先着200名、平日同100名を対象に大温室各所に向けたランに関するクイズに答えてもらう「らんらんクイズラリー」を実施し、その参加者へ景品を渡すコーナーを設けた。このほか、来園者のランに関する相談を受け付ける「洋ランクリニック」も設け、主に購入時の相談に乗るとともに、ラン栽培の解説、実演を行う「洋ラン実演会」を会期中の2月24日(月・振休)、3月1日(土)、3月2日(日)の3日間開催した(クリニック、実演会ともに広島洋蘭倶楽部の協力による)

洋ラン講演会

2月23日(日・祝)に展示資料館2階講堂で

洋ラン講演会「シラン、ワカラン???ランの七不思議」と題して、独立行政法人国立科学博物館筑波実験植物園の遊川知久氏による講演を行った。



写真1 白の滝



写真2 緑の渓谷



写真3 カラフルなお茶会

Orchid Afternoon tea

- 

チョコウランのロールケーキ
大輪チョコウラン(白)を贅沢に使用
しました
¥720
- 

バングのスコーン
薄青葉のバングを練りこんであります
¥720
- 

モカラのレアチーズ
紫のモカラとブルーベリーが酸味が
絶妙です
¥110
- 

モカラのビスケット
オレンジのモカラと檸檬を練りこんで
爽やかに仕上げました
¥110
- 

シンビジウムのカップケーキ
ピンクのシンビジウムジャムがアクセ
ント
¥330
- 

オンシジウムのレモンタルト
黄色のオンシジウムで華やかさを添え
て
¥220

- 

デンファレのベリータルト
デンファレのルーシーピンクがベリーの
甘さを引き立てます
¥85
 - 

デンファレのマカロン
デンファレのアンナを使用して優しい
甘さに仕上げました
¥50
 - 

デンファレのマリトツォ
賞味のデンファレで甘さ控えめのクリ
ームに仕上げました
¥160
 - 

デンファレのショートケーキ
白のデンファレの柔かな甘さをお楽し
みください(砂糖不使用)
¥85
 - 

シンビジウムセット
お席にシンビジウムの鉢を飾り、華や
かな空間を演出
※シンビジウムの色はお選びいただけます
¥4020(1鉢)
 - 

トゥインクルセット
お席にオンシジウムのトゥインクルを飾
り、可愛らしい空間を演出
※トゥインクルの色はお選びいただけます
¥2220(1鉢)
- ドリンク**

本日の紅茶 ¥600

春の糖エクスパー(延命剤)

100倍希釈(標準) ¥930

200倍希釈(薄め) ¥700

写真4 お茶会メニュー (使用しているランを紹介しつつ、雰囲気を楽しんでもらうためのメニューであり、模型と植物の提供は行っていない)



写真5 黄色のリース



写真6 ピンクのトンネル